



横尾中だより

校訓「自立」 〈学校スローガン No Challenge, No Chance〉

R5. 4. 19

第 4 号

発行者
長崎市立横尾中学校
校長 小浦 末浩

第 1 学期 学級委員



4月13日(木)の5校時に第1学期の学級役員任命式を体育館で行いました。

今回は壇上で、こっそり「自分で立候補した人」と尋ねたところ、多くの生徒が手を挙げました。自分たちから率先して、たいへんな仕事である学級委員に立候補してくれたことを嬉しく思いました。今年度、学校スローガンを「No Challenge, No Chance」(挑戦しなければ何も得られない)としています。進学・進級にあたり、自分を少しでも前進させていこうと気持ちの表れであり、学校の目標を実際に取り組みもうとする姿勢に、また嬉しく思いました。更に、1年生では多くの生徒が、学級委員に立候補したらしく、担任も困ったという話を聞いております。自分たちで話し合っ、2学期以降の学級委員も決まったとのこと。これもまた嬉しいお話でした。1学期の学級委員は、次の人たちです。がんばってくれるものと思います。

1-1	古賀さん	松崎さん
2-1	小嶋さん	青木さん
3-1	吉原さん	内村さん
3-2	松下さん	織田さん

「学力向上」について

「学力向上」は、学校に通う大きな目的の1つであり、本校でも年間を通して、いろいろな取組を実施しております。例えば、先週11日(火)に実施した2・3年生の実力テストでは、保護者の皆様に費用をご負担(教材費の中に含ませていただいております)いただき、業者が作成した市販のテストを実施しました。これは、全国に比べて本校生徒の学力の実態を把握し、何ができて何ができていないのか、全体的な傾向を把握してその後の授業での指導に活かすことを目的に実施させていただきました。年に1回程度は、客観的なテストで学力の実態を把握しておくことは必要なことだと判断いたしました。後日、「学びの小路」にて、1人1人の生徒のテスト結果について、お知らせいたします。

英検の受験について(お願い)

検定有資格者優遇

「実用英語技能検定(S-CBT含む)」「日本漢字能力検定」「実用数学技能検定」の3級以上の有資格者には、本試験において、英検は英語、漢検は国語、数検は数学にそれぞれ5点の加点
※出願にあたり「合格証書の写し」を中学校に提出してください。

これは長崎市内にある高等学校の生徒募集要項に書かれている内容です。他にも、英検2級取得した生徒で専願の生徒は、合格させるといった高校もあります。各校の入試要項をご覧ください。

級	受検料	時間	レベル
5級	2,400円	約45分	中学初級
4級	2,800円	約65分	中学中級
3級	4,600円	約75分	中学卒業
準2級	5,600円	約100分	高校中級

上記の表(英検サイトより)にもありますように、英検の受験を通して中学卒業レベル、高校中級レベルの英語力を身に付けることもできます。何よりも受験を目標に勉強することを通して、広く高い英語力を身に付けることができると考えております。

「英語教育から学力向上を」。これは本校の1つの学力向上のスローガンでもあり、長崎外国語大学との連携・交流も、この視点で進めております。昨年度卒業した生徒には、1年生の時に準2級に合格した生徒もいました。学年に関係なく、英語力を身に付けさせることができるのは、英検ではないでしょうか。

ただし、この受検は有料となります。準会場(本校)で受検する場合は、少し安くなりますので、本校でも年3回実施しております。詳しくは、英検のWebサイトをご覧ください。なお、3級・準2級の合格者は、別会場にて2次試験が行われます。また、英検Webサイトには過去の問題もあります。参考までに。

